

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロンGT HBC-SR工法(新築)				
◇適用素地	打放しコンクリート、普通プレキャストコンクリート板、スレート板				
◇使用材料	下塗	ABF#600Aホワイトプライマー	主剤	10.0 kg	15.0 kg/セット
		ABF#600Aシンナー	硬化剤	5.0 kg	
	中塗	ボンフロン#1000HB中塗	主剤	15.0 kg	18.0 kg/セット
		ボンフロンシンナー	硬化剤	3.0 kg	
	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗	主剤	12.5 kg	15.0 kg/セット
		ボンフロンシンナー	硬化剤	2.5 kg	
			シンナー		16.0 ℓ/缶

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 ^{注1} (kg / m ²)	塗 回数	塗装間隔(23℃)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。								
1	下塗	ABF#600Aホワイトプライマー 主剤 / 硬化剤 = 10 / 5	10 : 5	専用シンナー 10 ~ 20 10 ~ 30	0.12 ~ 0.15	1	-	16h以上 ~ 7日以内	刷毛 ローラー エアレス
2	中塗	ボンフロン#1000HB中塗 主 / 硬 = 15 / 3	15 : 3	ボンフロンシンナー 10 ~ 40	0.12 ~ 0.14	1	-	16h以上 ~ 7日以内	刷毛 ローラー エアレス
3	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗 主剤 / 硬化剤 = 12.5 / 2.5	12.5 : 2.5	ボンフロンシンナー 10 ~ 30	0.14 ~ 0.17	1	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合 計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

※ (強・弱溶剤型塗料共通)

※ (素地:無機系素地)

注3) 上塗の艶消し範囲

	艶有り	7分艶	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロンGT#1000	○	○	○	○	○
ボンフロンGT#1000SR上塗	○	○	○	○	○
ボンフロンGT#1000HB上塗	○	○	○	○	○

※艶消し、3分艶、5分艶のローラー塗装は、光沢ムラが生じる為、避けてください。